

風疹と妊娠について

ニュース等で耳にすることもありますが、風疹の感染者が日々増加しております。

妊娠期間中（特に初期）に、風疹にかかると産まれてくる赤ちゃんに**先天性風疹症候群**が現れることがあります。

先天性風疹症候群とは、難聴、心奇形、白内障などです。

妊娠をお考えの女性は、ご自身の風疹抗体の有無を調べ（血液検査）、基準に満たない場合は、ワクチン接種をおすすめします！

尚、ワクチン接種後は約2か月間の避妊が必要になります。

当院でも風疹抗体検査は、随時受け付けております。（自己負担¥2,000）

ワクチン接種も実施しております（自己負担¥4,000）が、爆発的な流行により薬品の流通が滞っている状態です。（2018/11月末時点）

当院でワクチン接種をお考えの方は、入荷状況を必ずご確認ください。

男性の風疹罹患率上昇も問題になっていますが、当院では妊活される女性優先の方針ですので何卒ご理解ください。